

## 協同農業普及事業に関する意見を聴く会について 開催要領

### 1. 目的

食料・農業・農村基本計画や農林水産業・地域の活力創造プラン等の大きな柱の下、協同農業普及事業は、その運営指針に関する指針を5年毎に策定し、それを受けて都道府県は各種農政課題に対応した展開をしている。

農業現場では基幹的農業従事者や労働力の減少が急速に進んでいる状況にあり、今後も持続的に生産を維持・発展させていくには、従前の生産管理・栽培体系や熟練のノウハウを前提とした技術革新のみならず、規模拡大への対応や労働生産性に着目した地域に応じた新たな農業に取り組んでいく必要がある。

そういった状況の中、協同農業普及事業ではどのような取組によりどのような貢献が可能であるか、また、そうした取組を進めるために必要となる協同農業普及事業の見直しの方向性について関係者から自由に意見を出してもらい、今後の普及事業の展開の方向性（食料・農業・農村基本計画や協同農業普及事業の運営に関する指針等）の検討の参考とする。

### 2. 参集範囲

都道府県、農業者、学識有識者、民間企業、マスコミ等（別紙）

### 3. テーマ

新たな協同農業普及事業の運営に関する指針の見直しに向け、農業構造の変化と協同農業普及事業が果たす役割について

### 4. スケジュール

9月26日（木） 13:30-16:30 場所：農林水産省第2特別会議室（4階）

10月4日（金） 13:30-16:30 場所：農林水産省第2特別会議室（4階）

10月16日（水） 13:30-16:30 場所：農林水産省生産局第1会議室（2階）

（2回目は農業を取り巻き、支える多様な関係者を新たに招致し意見を伺うこととする。）

### 5. 運営方法

生産局技術普及課が事務局を担う。

本会は非公開とするが、本会で聴取した意見等については、事務局で整理の上、食料・農業・農村政策審議会資料として食料・農業・農村基本計画の検討に資する他、協同農業普及事業の運営に関する指針の改定に向けた検討に活用する。

(別紙)

協同農業普及事業に関する意見を聴く会の有識者

(都道府県)

三宅 俊秀	北海道農政部生産振興局技術普及課	首席普及指導員
渡邊 麻由子	岩手県農林水産部農業普及技術課 農業革新支援担当・上席農業普及員	
市原 重信	千葉県印旛農業事務所	改良普及課長
中澤 克明	長野県長野農業改良普及センター	担当係長
吾郷 智之	山口県農林水産部ぶちうまやまぐち推進課	主査
花田 由理子	福岡県福岡農林事務所福岡普及指導センター	技術主査

(農業者)

丸田 洋	有限会社穂海農耕・株式会社穂海	代表取締役
栗田 幸太郎	有限会社ワーコム農業研究所	取締役会長
高橋 佳奈	みのり農園	代表

(学識有識者)

内山 智裕	東京農業大学国際食料情報学部	教授
長崎 裕司	農研機構本部企画戦略本部研究推進部研究推進総括課 セグメント第1チーム長	

(民間企業)

堀内 久勝	日本政策金融公庫農林水産事業本部融資企画部就農支援グループ 上席グループリーダー代理	
生駒 祐一	テラスマイル株式会社	代表取締役

(マスコミ)

藤井 庸義	日本農業新聞	論説委員長
-------	--------	-------

(その他)

神保 信幸	一般社団法人全国農業改良普及支援協会	理事
-------	--------------------	----